

◆「LRRIメルマガ」2022年12月号◆

★新入会員をお迎えしました

(株)福山コンサルタント様の大塚宣昭様と浅田寛喜様のお申し込みをいただき、12月19日の第4回理事会（役員会）でご入会を承認させていただきました。

★土木技術資料令和4年12月号が届いています

「流域治水の推進に向けて」の特集号です。「巻頭言」として小池俊雄先生の“流域全体ですべての関係当事者による質の高い社会づくり”の記事が掲載されています。ご関心のある方は、事務局までご一報ください。

★“性能設計”に関する書籍の出版を進めています

常田賢一顧問（前・（一財）土木研究センター理事長）が、現在、インフラの“性能設計”に関する書籍「**防災・減災、国土強靱化のための性能評価の最適化の実務－個別最適から全体最適に展開－**」（次ページ表紙参照）をLRRIから出版することを支援しています。多くの賛助会員様に加えて個人会員ご所属の機関からも広告（技術資料）掲載のご賛同をいただいています。令和5年3月出版を目指しています。ご期待ください。

★「役員&会員だより」令和4年12月号をお届けします

12月号は常田顧問に執筆いただきました。タイトルは「新たな方向性を確認したい：個別最適から全体最適へ」です。出版予定の書籍に関連する興味深い内容です。HPにアップしていますのでご一読ください。なお、賛助会員の皆様のご投稿も受け付けています。ご関心のある方は事務局までご一報ください。

★「エルリ塾」は順調です

令和4年度は「エルリ塾」として、a.「基礎地盤・土構造物講座」（「グランパ・カズ塾」PART 2）第2回目が11月9日オンラインで開催されました。15名の方々全員がご参加です。「ICRT & DX 講座」も12月20日に第2回を終了いたしました。プログラムはHPにもアップしていますのでご覧ください。

★気候変動適応策に関する受託業務を進めています

茨城大学から受託した「環境省プロジェクト S18 に関連する気候変動適応策の調査に関する業務」は、関係の皆様のご協力のお陰で、順調に進んでいます。令和5年1月31日に報告書を提出する予定です。ご期待ください。LRRI関連技術の掲載も計画しています。該当する技術をご所有の会員におかれましては、事務局までご一報ください。

★E&E セミナーが終了しました

NPO ブルーアースによる「エナジー & エコロジーセミナーNo.21（防災・2022）」によるセミナーが11月24

日から12月15日の間、3回にわたって開催され好評裏に終了しました。主催は、特定非営利活動法人NPOブルーアース・(一社)地盤品質判定士会神奈川支部・(一社)地域国土強靱化研究所の3機関でした。

★「第3回技術者講座」を計画中です(再掲載)

令和5年5月に、(一財)土木研究センター様と共催で、標記の講座を開講します。総合タイトルは、「インフラ強靱化に関する最近のトピックス」(仮題)の予定です。土木研究センター様から2課題、LRRIから2課題提供する予定です。詳細が決まりましたら再度ご案内いたします。

<参考> 出版予定書籍表紙(常田賢一顧問著)

防災・減災、国土強靱化のための性能評価の最適化の実務

— 個別最適から全体最適に展開 —



(20221111 時点)

一般社団法人 地域国土強靱化研究所